

【2024年】マッチングアプリを使う及び目的のアンケート調査結果

株式会社比ぶと株式会社セクションエイトが運営するマッチングアプリに関する情報を発信する『imap』は、男女合計374名にインターネット調査を行い、マッチングアプリを利用する理由や目的の調査を行いました。

結論: マッチングアプリを使う理由は「スマホで簡単にできるから」が最多数

年齢や性別関係なく、マッチングアプリを使う理由で最も多かった理由は「スマホで簡単にできるから」という結果となりました。

特に女性では、20代と30代で非常に高い割合を占めており、マッチングアプリの使いやすさがユーザーにとって非常に重要なポイントであることを示しています。

また、女性の回答者の結果において、30代で「マッチングアプリで出会えた人が周りにいるから」という理由を選んだ割合が高く、社会的な繋がりや周囲の影響が女性の使用理由として大きな役割を果たしていることがわかります。

このアンケート結果からは、マッチングアプリが特に若い世代や女性に人気があること、そしてその利便性、料金が無料であることなどが利用する大きな理由であることがわかります。

男女別に分けた時の調査結果は以下の通りです。

男性がマッチングアプリを使う理由

項目	20代男性(回答数)	30代男性(回答数)	40代男性(回答数)
スマホで簡単にできるから	27	33	17
好きな時間や場所でできるから	6	4	5
周りがやっているから	4	5	1
友達におすすめされたから	2	3	3
マッチングアプリで出会えた人が周りにいるから	6	12	2

CMやネット広告で興味を引かれたから	2	2	0
料金が無料だから	1	0	0
ほかに手段を思いつかなかったから	2	10	0

男性: 147名が回答

女性がマッチングアプリを使う理由

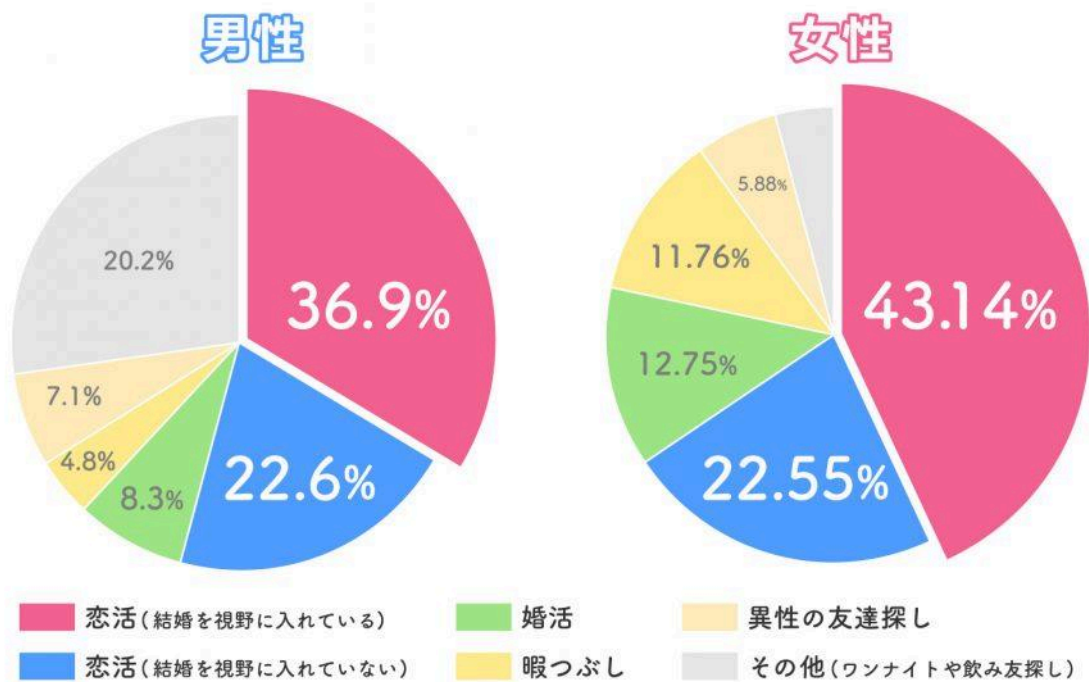
項目	20代女性(回答数)	30代女性(回答数)	40代女性(回答数)
スマホで簡単にできるから	48	52	7
好きな時間や場所のできるから	1	7	3
周りがやっているから	10	8	4
友達におすすめされたから	9	7	1
マッチングアプリで出会えた人が周りにいるから	15	21	4
CMやネット広告で興味を引かれたから	4	2	0
料金が無料だから	10	3	1
ほかに手段を思いつかなかったから	5	4	1

女性: 227名が回答

マッチングアプリを利用する目的

マッチングアプリを利用する目的を374名にインターネット調査したところ以下の結果となりました。

マッチングアプリを使用する目的はなんですか？



マッチングアプリを利用する目的で総合的に多かったのは「結婚を視野に入れた恋活」でした。その次に「結婚を視野に入れていない恋活」、「婚活」、「異性の友達探し」、「暇つぶし」の順となりました。

男女ともに恋活への関心は高いものの、男性は年齢が上がるにつれて「結婚を視野に入れない」恋活への関心が高まる一方で、女性は「結婚を視野に入れる」恋活への関心が全年齢層で顕著です。

男性は年齢が上がるほど婚活への関心が高まりますが、女性では30代が特に婚活に積極的です。

男女ともにワンナイトや即席の飲み会の相手探しなどの目的は少数ですが、男性は女性に比べてこれらの目的でアプリを使用する傾向がやや強いです。

これらの結果から、マッチングアプリの利用目的は性別や年齢によって大きく異なり、特に恋活や婚活に関してはその差が顕著に現れています。

男女別の調査結果の詳細は以下の通りです。

男性がマッチングアプリを使う目的

項目	20代男性 (回答数)	30代男性 (回答数)	40代男性 (回答数)
恋活(結婚は考えていない)	30	57	87
恋活(結婚を視野に入れている)	54	100	154
婚活	8	33	41
ワンナイト	21	1	22
異性の友達探し	18	13	31
暇つぶし	14	20	34
友達に誘われたから	1	5	6
今日飲みに行く相手探し	7	0	7
とくに目的はない	1	0	1
その他	3	3	6

男性では、年齢層が上がるにつれて「恋活(結婚を視野に入れている)」を選ぶ人の割合が増加しています。

20代で54人、30代で100人、40代では154人と、特に40代男性の間で結婚を視野に入れた恋活への関心が高いことがわかります。

年齢が上がるにつれて「恋活(結婚は考えていない)」の回答者数が増え、20代30人、30代57人、40代87人となっており、男性は年齢に関わらず恋愛を楽しみたいと考えているようですが、特に40代でその傾向が強いことが分かります。

20代と40代で「ワンナイト」の回答数が多い一方で、30代では非常に少ない「1人」という結果になっています。これは、30代が恋愛や結婚により真剣であることを示唆しているかもしれません。

女性がマッチングアプリを使う目的

項目	20代女性 (回答数)	30代女性 (回答数)	40代女性 (回答数)
----	-------------	-------------	-------------

恋活(結婚は考えていない)	37	14	6
恋活(結婚を視野に入れている)	44	46	8
婚活	5	25	3
ワンナイト	1	0	0
異性の友達探し	5	6	1
暇つぶし	9	9	1
友達に誘われたから	1	3	1
今日飲みに行く相手探し	0	0	0
とくに目的はない	0	0	0
その他	0	2	1

20代で44人、30代で46人と「恋活(結婚を視野に入れている)」という回答は多く、女性も男性同様に結婚を考えながら恋愛をしたいと考えていますが、40代では8人と大幅に減少します。

「恋活(結婚は考えていない)」の回答者は20代女性で最も人気があり(37人)、年齢が上がるにつれて興味が低下する傾向にあります(30代14人、40代6人)。

女性の婚活への関心は30代で最も高く(25人)、20代(5人)や40代(3人)に比べて顕著です。これは、30代が家庭を持つことへの意識が高まる年齢層であることを示している可能性があります。

ワンナイトや今日飲みに行く相手探しなどのカテゴリは女性において非常に少ない回答であり、これらの目的でマッチングアプリを利用する女性は少数であることがわかります。

調査結果の総括

年齢や性別を問わず、マッチングアプリの利用理由として「スマホで簡単にできるから」という点が最も多く挙げられました。特に女性の20代と30代でこの理由が非常に高い割合を占めており、マッチングアプリの手軽さがユーザーにとって大きな魅力であることが示されています。

女性の30代では「マッチングアプリで出会えた人が周りにいるから」という理由が「社会的な影響」が顕著であり、友人や周囲の人々の経験がマッチングアプリを利用する動機に大きく影響していることがわかります。

男女ともに恋活（結婚を視野に入れた恋活および結婚を視野に入れていない恋活）への関心が高いことが確認されましたが、男性は年齢が上がるにつれ「結婚を視野に入れない恋活」への関心が、女性は全年齢層で「結婚を視野に入れる恋活」への関心が高いことが特徴的です。

女性では30代が特に婚活に積極的であることが明らかになりました。一方、男性は年齢が上がるほど婚活への関心が高まっています。

男女ともにワンナイトや即席の飲み会の相手探しなど特定の目的でマッチングアプリを利用する人は少数であるものの、男性はこれらの目的でアプリを使用する傾向が女性に比べてやや強いです。

この調査から、マッチングアプリの利用は、その手軽さや周囲の影響、さまざまな目的に応じて広がっていることが理解できます。特に、恋愛や結婚に対する意識は性別や年齢層によって異なり、それぞれがマッチングアプリを通じて異なる目的を持っていることが明らかになりました。